特集１：第２回住まいのバリアフリーリフォームコンクール結果報告

優　秀　賞　部位別部門２作品

発達障害のあるお子さんの行動特性に配慮したテレビ収納台

（横浜市旭区）

応募者：（株）マルヒト

ブラウン管テレビに登る、画面をたたく、テレビを落とす、収納ガラスを何度も開閉する等の行動が見られる、発達障害のある男児の安全確保と介護者の精神的負担軽減を目的として完成したテレビ収納台。

《改造前》

《改造後》

便器・洗面化粧台・洗濯機の配置変換で大幅な介護軽減を

（茅ヶ崎市）

応募者：高住研キヨタ（株）［登録施工業者奨励賞］

脊髄動静脈奇形を１６年前に発症し車いすでの生活となり、妻の献身的な介護で生活してきたが、本人（夫）の要望により、妻への負担を軽減するため、最小限の介護で生活が出来るようにと行ったリフォーム。

《改造前》

《改造後》

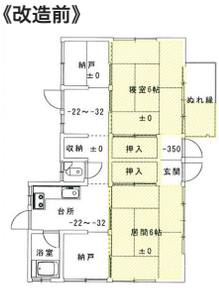
努　力　賞　総合部門

車椅子生活対応リフォーム Part2（平塚市）

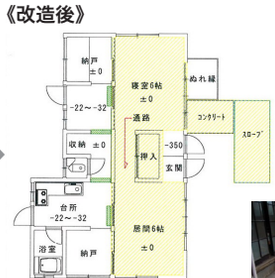
応募者：（有）勝建ホーム［＊］

築４０年の二軒長屋の借家を１世帯用に結合し、脳梗塞による後遺症のある車いす生活の妻の生活実態に合わせて行ったバリアフリーリフォーム。

《改造前》



《改造後》



《改造後》

《改造前》

《改造後》

《改造前》

入　　賞　総合・部位別部門各２作品

母親と介護者にやさしい生活空間を（総合部門・横浜市港北区）　応募者：（有）吉澤工務店［＊］

脳内出血による片麻痺のため車いす生活になった母親がトイレ、玄関等を車いすで行き来できるよう、玄関及びトイレの段差解消を行ったリフォーム。

一戸建ての中の、自立して生活するための 1LDK（総合部門・茅ヶ崎市）　応募者：（株）南條設計室

現在、身体的障害はない母親が、息子世帯から自立して生活できるよう 1LDK のような部屋にするとともに、将来、身体的障害が発生した場合に備えての予防的バリアフリーリフォーム。

ナイスアプローチ（部位別部門・横須賀市）　応募者：（有）佐野工務店［＊］

デイサービスなどを利用するときに、玄関から道路までのアプローチを歩きやすくするために、段差を解消し、スロープを設け、手すりを設置する。

外出を容易にする段差解消工事（部位別部門・横浜市緑区）

応募者：高住研キヨタ（株）［＊］

大腿骨頸部骨折で入院、狭心症もあり手術はできない。車いすでの生活となり、週３回透析のために外出する際の困難さへの対策として、道路から敷地内へウッドでキッキ・段差解消機、渡り廊下の設置により外出を容易にできるようにした。

［＊］　入賞者のうち高齢者向け住宅改造施工業者の登録事業者には「登録施工業者奨励賞」を併せて授与いたしました。

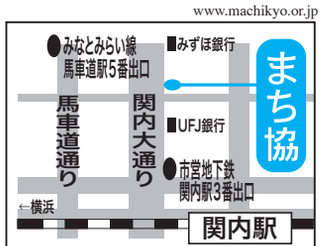
※　　なお、入賞作品は、「第２回住まいのバリアフリーコンクール開催概要／結果発表」として冊子にまとめましたので、下記 HP よりダウンロードできます。

【正会員】　自治体１２　組合等２５　企業１４　個人８４　【賛助会員】　企業１２　個人２

「住まいとまちづくり」／発行：（社）かながわ住まい・まちづくり協会　編集責任者：佐藤嘉明

〒 231-0007 横浜市中区弁天通 3-48,Tel.045-664-6896,Fax045-664-9359,Email-admin@machikyo.or.jp,http://www.machikyo.or.jp

かながわ まち協
www.machikyo.or.jp



JR根岸線・関内駅北口から徒歩7分
横浜市営地下鉄・関内駅3番出口から徒歩5分
みなとみらい線・馬車道駅5番出口から徒歩4分